



## 「数」の授業 ～6年生の学習まで進む子が現れた！～

3月18日(月)は最後の「数」の授業でした。

「数」の授業では、個別の学習状況に合わせて学習内容を変えています。ある子は掛け算の練習を、ある子は割り算を学習しています。1枚のプリントを「2分以内」に終わらせて、ほとんどの問題の答えが正しければ次に進めるシステムです。

このようなシステムで1年間、計算問題に取り組んだ結果、なんと6年生の学習まで進む子が現れました！それも1人ではありません。学年に数名います。

子どもの可能性というのは無限大です。「算数が好き」「計算が得意」「毎日の学習習慣が身につけている」「保護者や教師が関心を示してくれる」「認めてもらえる環境がある」など、いくつかの条件が整った場合に、驚くほどの成果を上げる子どもが現れます。

2-3しゅんすけくんも、その1人です。算数において驚くべき成果を上げています。(本人の了承を得て載せさせていただきました)授業が始まる前から計算の学習を楽しみにしていて、終わるとすぐに結果報告をしてくれます。私(前川)はそれをいつも楽しみにしていました。しゅんすけくんは、まもなく6年生の計算にも合格するでしょう。次は中学数学に進みつつ「活用的」かつ「思考力」を育む問題に、内容をだんだんとシフトしていく予定です。

この1年間、一生懸命算数を教えさせていただきました。幸い、かなり多くの子どもが「算数楽しい！」と言ってくれて、成果を実感した1年となりました。ただ、すべての子どもが「算数楽しい！」と言っているわけではありません。そのような子どもに対しては、申し訳ない気持ちでいっぱいです。

今年度の算数は今週で終わります。教員一同、信じて任せて下さった保護者の皆様に対し、感謝の気持ちでいっぱいです。

ありがとうございました。

